

2025年度 北見藤高等学校シラバス

(教科) (科目)	〔数学〕〔数学B〕	3年	3単位	教科書	最新数学B	副教材等		履修対象・ 使用教室 等	3年3組選択
教科 ・ 科目 の 目標	(1) 統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解とともに、数学と社会生活の関わりについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようとする。 (2) 離散的な変化の規則性に着目し、事象を数学的に表現し考察する力、確率分布や標本分布の性質に着目し、母集団の傾向を推測し判断したり、標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養う。 (3) 数学の良さを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論理に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。								
評価 の 観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度		
評価 方法	数列、統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解とともに、数学と社会生活の関わりについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようとする。			離散的な変化の規則性に着目し、事象を数学的に表現し考察する力、確率分布や標本分布の性質に着目し、母集団の傾向を推測し判断したり、標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養う。			数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論理に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
評価 資料 ・ 評価 比重 〔100点換 算〕	評価資料等			予定回数・内容等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	単元テスト			節ごとに実施予定。		50	50		
	レポート			演習時に課される課題。		50	50		
	授業態度			授業時間における話を聞く姿勢や問題演習への取り組み。					50
	授業の振り返り			毎時間授業後に提出する振り返り。					50
	〔観点別配分%〕			(3 観点の比重を%で示しています)					
月進行 〔計画〕	〔単元名〕 学習項目名	配当 時間 〔計画〕		学習内容・目標（到達点）など		主な評価資料	評価の重み付け〔○○〕		
4 5	【数列】数列とその和	22		簡単な数列とその和について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。		単元テスト	○	○	
6 7	【数列】漸化式と数学的帰納法	25		漸化式と数学的帰納法について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。		レポート	○	○	
8 9	【統計的な推測】確率分布	18		確率変数とその分布について理解し、それらを不確定な事象の考察に活用できるようにする。		授業態度			○
10 11	【統計的な推測】確率分布 【統計的な推測】統計的な推測	25		確率変数とその分布について理解し、それらを不確定な事象の考察に活用できるようにする。 統計的な推測について理解し、それを不確定な事象の考察に活用できるようにする。		振り返り			○
12 1	【統計的な推測】統計的な推測 【数学と社会生活】	15		統計的な推測について理解し、それを不確定な事象の考察に活用できるようにする。 社会生活などにおける問題を、数学を活用して解決する意義について理解するとともに、日常の事象や社会の事象などを数学化し、数理的に問題を解決する方法を知る。		単元テスト	○	○	
						レポート	○	○	
						授業態度			○
						振り返り			○

学習のアドバイス	数学Bの基礎基本の定着を目指します。 大学入試など、より高いレベルを目指すものはスタディサプリ等を用いて積極的に学習に励んでください。
----------	--